

TOKYO, VOL. 19 ～マルチランゲージプロダクション(MLP)がお届けする～

MLP Japan ニュース



目黒川（東京都）の満開の桜

ごあいさつ

四旬節に寄せて

教会歴では、四旬節のシーズン（英語では Lent）となりました。この時期、私たちはイエスの受難と、十字架の死の意味について思い巡らします。

イエスは地上で生活していた間、悲しむ人や苦しむ人への深い共感と愛情を示しました。 私たちも、苦しむ人や悲しむ人の心に寄り添い、すべての人に救いをもたらす福音を伝え続けましょう。

江川かをり

MLP Japan メディアコンサルタント

ご報告

MLP ジャパンの計画

日本伝道のための翻訳資料の、「タイムオブグレース恵みの時―父親と母親たちへ」が、LECC のホームページで読めるようになりました。

なお、今までに発行された資料やニュースレターも、こちらのサイトで読むことができます。詳しくは Leccjp.org をご覧ください。



伝道活動

ご報告

2月24日（土）に、トマトクラブが行われました。通常メンバーに加え、大学受験が終わったばかりの高校3年生も久しぶりに参加。デボーション後には一緒に『イエスは、私を愛しているよ』を歌い、神様の祝福と愛に感謝しました。作ったミネストローネ・春巻き・みかんゼリーが、とても美味しかったです。2月26日（月）には、おやこジョイクラブによる「ひよこ会」の図書館読み聞かせ会が行われました。先月参加した親子も参加してくださり、嬉しかったです。次のひよこ会は3月18日（月）11時～です。



今月のみことば

その永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストとを知ることです。

ヨハネ 17：3

発行人：MLP JAPAN メディアコンサルタント 江川かをり <https://wels.net/>

〒203-0053 東久留米市本町 1-3-39 TEL: 042-472-3454

SUPPORTED BY STAR CROSS, A JAPANESE TRANSLATION & WRITING COMPANY

WELS からのメッセージ

キリストにある自由 – 私の聖書学習

WELS の会員であるライアン夫妻は、ミネソタ州ニューホープのホーリー・トリニティ教会に属し、**家庭でのおもてなしを通じて、家庭伝道と礼拝への招待を行っています。**二人は、家でのおもてなしを通して、人々が求める深いつながりを作り、様々な形式のイベントを通じて、クリスチアンの家庭環境の中で人間関係を強化しています。招待する人は、その時のライアン夫妻の生活スタイルと、関係を深めたいグループに応じて選ばれています。

一方、カリフォルニア州ベルモントのグロリア・デイ教会の WELS メンバー、スティーブ・ハンセンさんは、東アジアでの仕事を通じて、キリスト教が少ない地域でみことばを伝える機会を得ています。彼は自らの生き方で主の栄光を輝かせることで、自然と人々が集まることを信じています。下記は、スティーブさんへのインタビューの答えです。

Q: 「自分の光を輝かせる」とはどういうことですか？

A: 私の役割は福音を伝え、神が、人々の心にメッセージを届けるのを待つことです。「自分の光を輝かせる」とは、忍耐、愛、寛容といったキリストの教えを実生活で示すことです。私が住んでいるのは、キリスト教があまり知られていない地域です。ですから、汚い言葉使いを避け、誰にでも親切に接し、職場の仲間からの信頼を得られるようにしています。これは信仰についての会話へと繋がります。最終的には私の力ではなく、神の働きにより、みことばが人々の心に響くのです。



Q: 大胆に信仰を告白できているのは、あなたが社交的だからですか？

A: 私たちの「光」は人それぞれ異なりますが、すべてキリストの栄光を反映しています。社交的であるか内向的であるかは関係なく、重要なのはキリストについて、人々とオープンに話すことです。私たちは誰でも、様々な種類の聖書研究を通じて、人々を福音につなげる方法を学ぶことができます。

Forward In Christ (FIC) 2024 年 3 月号より要約

イエスは涙を流された

イエスが涙を流した瞬間は、友人のラザロの墓の前だったことが、よく知られています。「イエスは涙を流された。」(ヨハネ 11:35) は、英語では "Jesus wept. (イエスは泣いた)" と訳され、英語聖書の中でも、最も短い文の一つとなっています。イエスはまた、エルサレムの都を見て泣いたとも記されています(ルカ 19:41)。**これらのイエスの涙は、人間の苦悩に対する神の深い共感を示し、神が、私たちの悲しみや苦しみの際にも共にいて、支えてくださることを教えています。**

四旬節は、十字架を受け入れたイエスへの理解を深める絶好の時期です。この時期に、私たちはイエスの偉大な犠牲と罪のゆるしに感謝します。自分の罪を悔い改め、イエスによって得られた救いを喜び、涙を流します。**イエスは決して弱い犠牲者ではありません。罪のない存在でありながらも、人類の救済のために自ら苦難を選んでくださった、私たちの尊い救い主です。**

ジェームズ・ポープ | FIC 編集 James Pope | FIC Editor

Forward In Christ (FIC) 2024 年 3 月号より要約

讚美歌 翻訳

イエスに栄光あるように！ (1-3,5,6 節) *Glory Be to Jesus CW103*

1 イエスにえいこう あるように！	2 とわのいのち めぐむ神	3 血はながれる はてしなく	5 土地よこび ほめうたい	6 さあ、われらも こえあげて
せいなる血を ながす神	その血はしゆの あいしめす	せかいすくう しゆくふくよ	てんしたちも さんびする	とおといしゆを ほめうたおう！

Kaori E. 翻訳 2024.3